

新たな総合計画の策定及び都市計画マスタープランの改定に係る

第2回まちづくり市民会議 結果概要

《日時》 平成27年2月22日(日) 13時から15時まで

《場所》 鴨川市総合運動施設 文化体育館2階会議室

《テーマ》 **施策の満足度・重要度評価と重点課題**

《出席者数》 22名

○生活基盤.....	6名
○産業振興.....	5名
○教育文化.....	4名
○保健福祉.....	7名

《傍聴者数》 3名

1 開会・あいさつ

杉田企画政策課長より、開会に当たってのあいさつを行いました。

【要旨】 本日の第2回会議では、4つの分野ごとにグループワークを行っていただき、施策ごとの満足度及び重要度の分析に加え、その中から重要課題を抽出していただくこととしている。最終的に取りまとめられた内容は、可能な限り新たな総合計画等に反映させて参りたいと考えており、前回に引き続き、忌憚の無い、積極的なご意見ご発言をお願いしたい。



2 ワークショップの進め方の説明

配布資料に基づき、ワークショップの全体の流れと第1回目の結果及び第2回目の進め方を説明しました。

3 グループワーク

4つの分野（生活基盤・産業振興・教育文化・健康福祉）ごとにグループワークを行いました。

【ワーク①】 施策ごとの満足度評価

各分野に関連する施策カードごとに意見交換を行いながら、満足度・重要度の相関関係図に貼る作業を行いました。



<生活基盤>



<産業振興>



<教育文化>



<健康福祉>

【ワーク②】 鴨川市の強み・弱みの検証

施策カードごとに、なぜ満足度が高いか（まちの強み）、なぜ満足度が低いか（まちの弱み）について、意見を書いたふせんを貼る作業を行いました。



<生活基盤>



<産業振興>



<教育文化>



<健康福祉>

【ワーク③】 重要課題の抽出

重要だと思う意見に1人3つまでシールを貼り、最終的に分野ごとの重要課題を2つ抽出しました。



<生活基盤>



<産業振興>



<教育文化>



<健康福祉>

4 全体確認（発表）・まとめ・閉会

グループワークの結果により、各グループから発表された施策の評価と重点課題は以下のとおりでした。



<生活基盤>



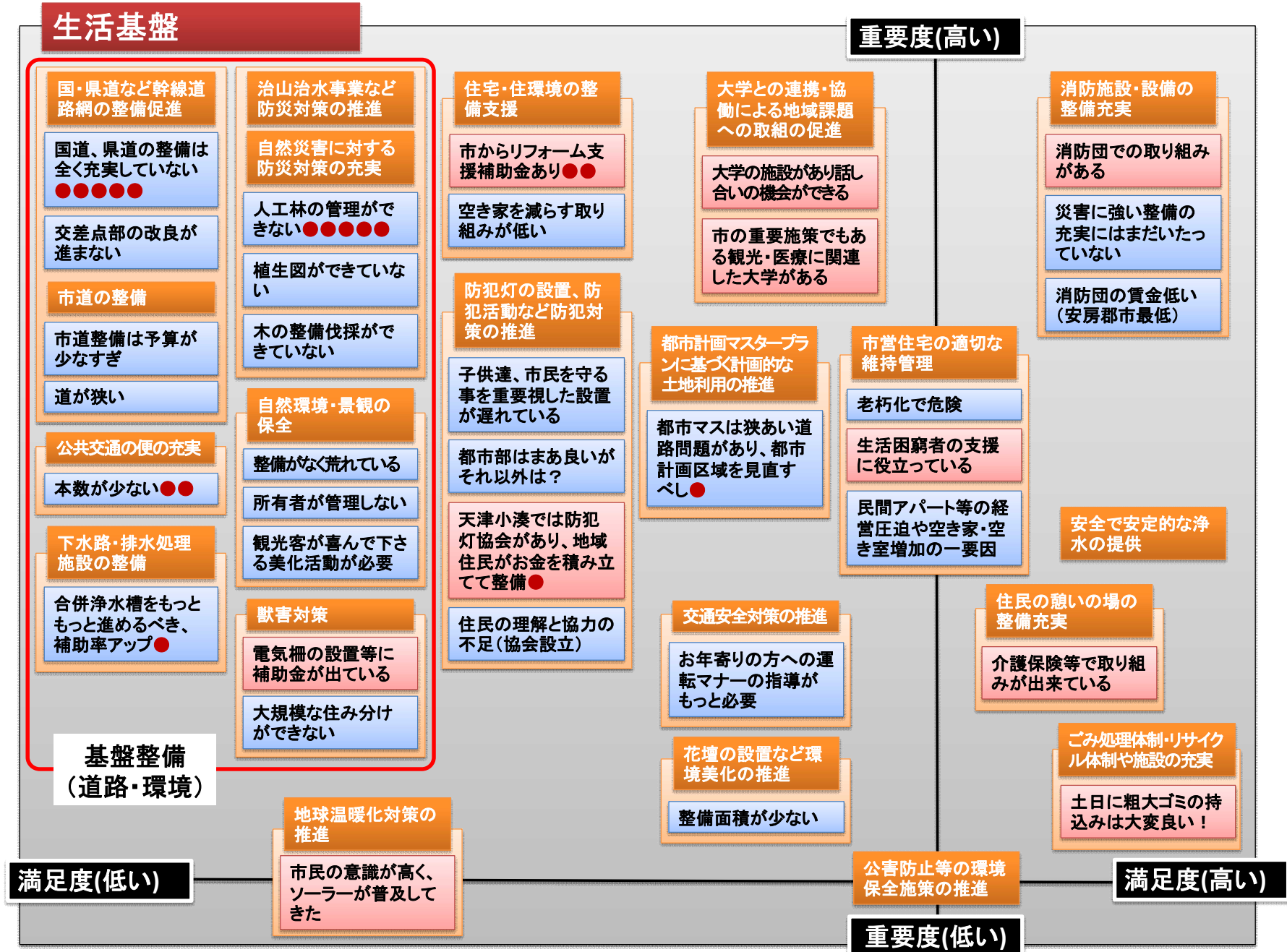
<産業振興>



<教育文化>



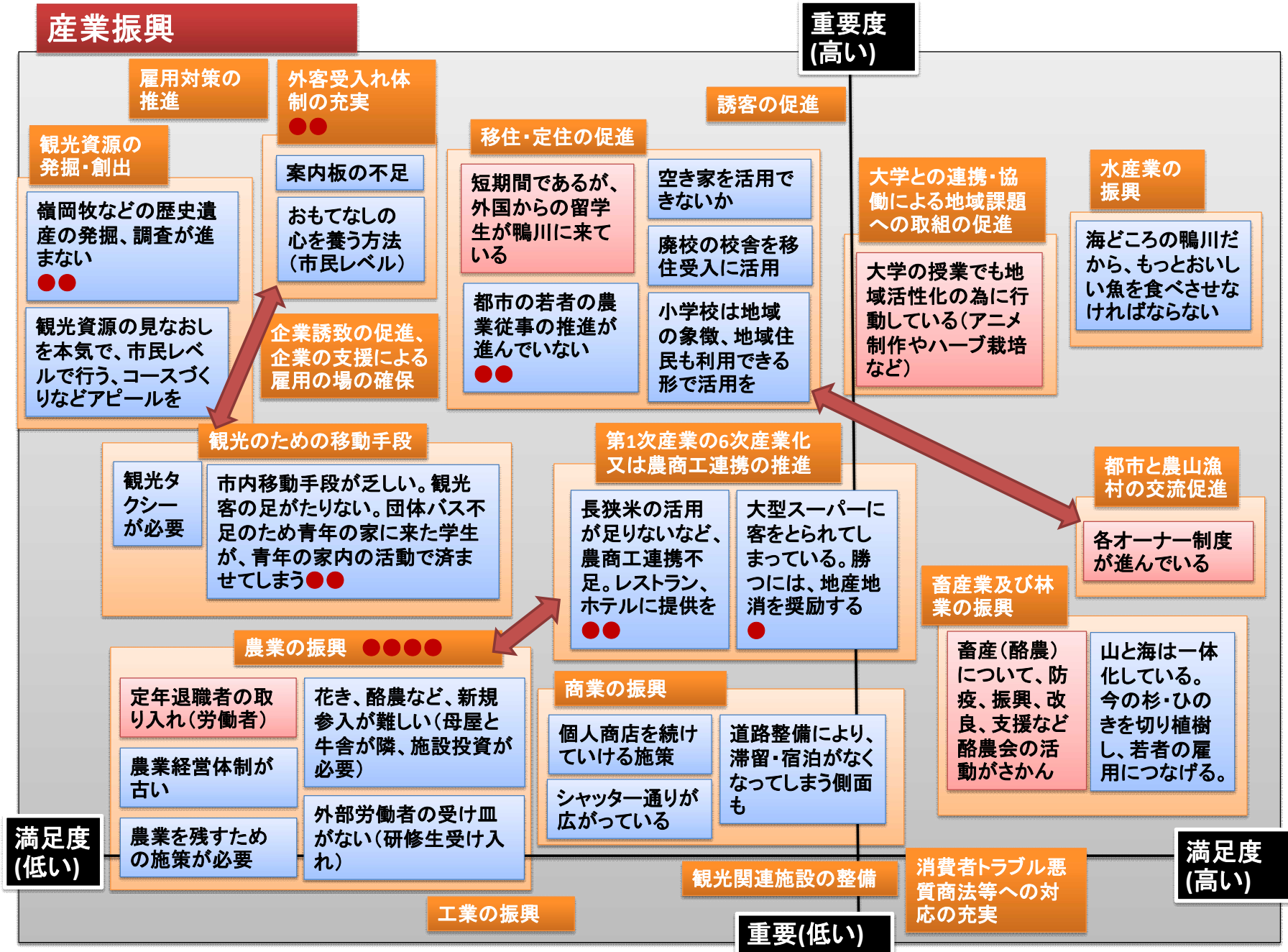
<健康福祉>



生活基盤 ～施策別「強み」と「弱み」のまとめ～		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
ごみ処理体制・リサイクル体制や施設の充実	・土日に粗大ゴミの持込みは大変良い！	—
住民の憩いの場の整備充実	・介護保険等で取り組みが出来ている	—
大学との連携・協働による地域課題への取組の促進	・大学の施設があり話し合いの機会ができる ・市の重要施策でもある観光・医療に関連した大学がある	—
地球温暖化対策の推進	・市民の意識が高く、ソーラーが普及してきた	—
消防施設・設備の整備充実	・消防団での取り組みがある	・災害に強い整備の充実にはまだいたっていない ・消防団の賃金が低い（安房郡市最低）
住宅・住環境の整備支援	・市からリフォーム支援補助金あり	・空き家を減らす取り組みが低い
防犯灯の設置、防犯活動など防犯対策の推進	・天津小湊では防犯灯協会があり、地域住民がお金を積み立てて整備	・住民の理解と協力の不足（協会設立） ・都市部はまあ良いがそれ以外は？ ・子供達、市民を守る事を重要視した設置が遅れている
市営住宅の適切な維持管理	・生活困窮者の支援に役立っている	・老朽化で危険 ・民間アパート等の経営圧迫や空き家・空き室増加の一要因
都市計画マスタープランに基づく計画的な土地利用の推進	—	・都市マスは狭あい道路問題があり、都市計画区域を見直すべし
花壇の設置など環境美化の推進	—	・整備面積が少ない
交通安全対策の推進	—	・お年寄りの方への運転マナーの指導がもっと必要
下水路・排水処理施設の整備	—	・合併浄水槽をもっともっと進めるべき、補助率アップ

生活基盤 ～施策別「強み」と「弱み」のまとめ～		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
国・県道など幹線道路網の整備促進	—	<ul style="list-style-type: none"> ・国道、県道の整備は全く充実していない ・交差点部の改良が進まない
市道の整備	—	<ul style="list-style-type: none"> ・道が狭い ・市道整備は予算が少なすぎ
公共交通の便の充実	—	<ul style="list-style-type: none"> ・本数が少ない
自然災害に対する防災対策の充実	—	<ul style="list-style-type: none"> ・木の整備伐採ができていない
治山治水事業など防災対策の推進	—	<ul style="list-style-type: none"> ・人工林の管理ができない ・植生図ができていない ・整備がなく、荒れている ・所有者が管理しない ・観光客が喜んで下さる美化活動が必要
自然環境・景観の保全		
獣害対策	<ul style="list-style-type: none"> ・電気柵の設置等に補助金が出ている 	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模な住み分けができない

生活基盤 ～重要課題の抽出～
<p>① 基盤整備（道路改良・自然環境）</p> <p>【理由】 ボトルネックに起因する道路渋滞の顕在化 河川における水質汚濁の進行（対策案：合併浄化槽のより一層の推進） 野生鳥獣による森林被害の増加（対策案：有害鳥獣対策のより一層の推進）</p>
<p>② 住環境整備（狭あい道路・空家対策）</p> <p>【理由】 狭あい道路に起因する生活・交通・安全上の支障 空き家の急速な増加 市営住宅の老朽化</p>



産業振興 ～施策別「強み」と「弱み」のまとめ～		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
都市と農山漁村の交流促進	・各オーナー制度が進んでいる	—
大学との連携・協働による地域課題への取組の促進	・大学の授業でも地域活性化の為に行動している（アニメ制作やハーブ栽培など）	—
畜産業及び林業の振興	・畜産（酪農）について、防疫、振興、改良、支援など酪農会の活動がさかん	・山と海は一体化している。今の杉・ひのきを切り植樹し、若者の雇用につなげる
移住・定住の促進	・短期間であるが、外国からの留学生が鴨川に来ている	・空き家を活用できないか ・廃校の校舎を移住受入に活用 ・小学校は地域の象徴、地域住民も利用できる形で活用を ・都市の若者の農業従事の推進が進んでいない
農業の振興	・定年退職者の取り入れ（労働者）	・農業を残すための施策が必要 ・農業経営体制が古い ・外部労働者の受け皿がない（研修生受け入れ） ・花き、酪農など、新規参入が難しい（母屋と牛舎が隣、施設投資が必要）
水産業の振興	—	・海どころの鴨川だから、もっとおいしい魚を食べさせなければならない
第1次産業の6次産業化又は農商工連携の推進	—	・長狭米の活用が足りないなど、農商工連携不足。レストラン、ホテルに提供を ・大型スーパーに客をとられてしまっている。勝つには、地産地消を奨励する
商業の振興	—	・シャッター通りが広がっている ・個人商店を続けていける施策 ・道路整備により、滞留・宿泊がなくなってしまう側面も

産業振興 ～施策別「強み」と「弱み」のまとめ～

施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
観光のための移動手段	—	<ul style="list-style-type: none"> ・市内移動手段が乏しい。観光客の足がたりない。団体バス不足のため青年の家に来た学生が、青年の家内の活動で済ませてしまう ・観光タクシーが必要
外客受入れ体制の充実	—	<ul style="list-style-type: none"> ・案内板の不足 ・おもてなしの心を養う方法（市民レベル）
観光資源の発掘・創出	—	<ul style="list-style-type: none"> ・嶺岡牧などの歴史遺産の発掘、調査が進まない ・観光資源の見なおしを本気で、市民レベルで行う、コースづくりなどアピールを

産業振興 ～重要課題の抽出～

① 第一次産業の振興

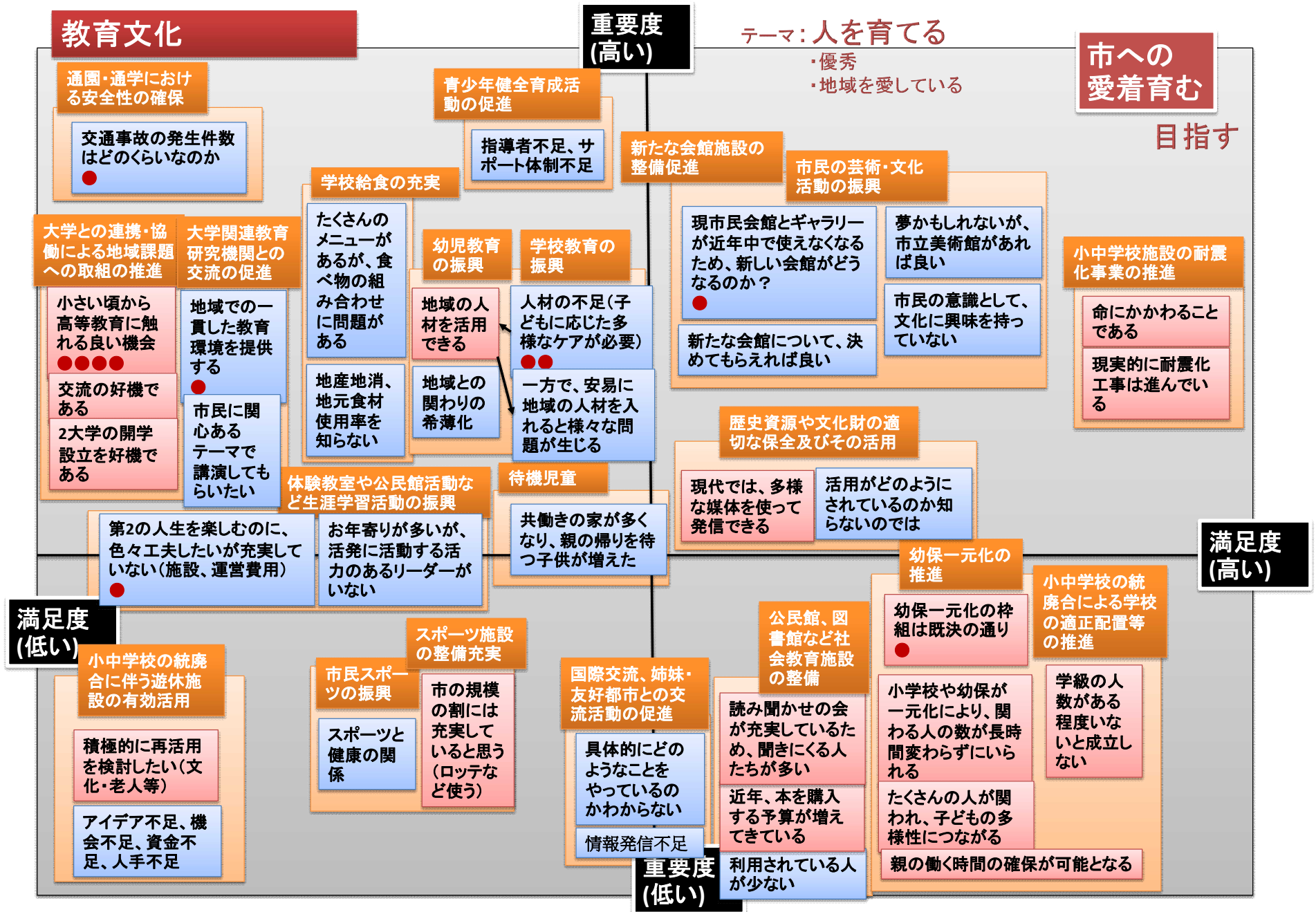
【理由】 農業者の後継者不足（対策案：都市住民に対する新規就農研修の実施）
新鮮で豊富な食材のPR不足（対策案：地産地消の推進）

② 観光産業の振興

【理由】 市内における移動手段の不足（対策案：観光タクシーの導入）
地域資源の活用不足（対策案：観光資源としての掘り起こし）

『教育文化』のグループワーク結果

…施策カード …まちの強み …まちの弱み ●…重点シール



教育文化 ～施策別「強み」と「弱み」のまとめ～		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
小中学校施設の耐震化事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・命にかかわることである ・現実的に耐震化工事は進んでいる 	—
小中学校の統廃合による学校の適正配置等の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・学級の数がある程度ないと成立しない ・たくさんの方が関われ、子どもの多様性につながる 	—
幼保一元化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・幼保一元化の枠組は既決の通り ・親の働く時間の確保が可能となる ・小学校や幼保の一元化により、関わる人の数が長期間変わらずにいられる 	
スポーツ施設の整備充実	<ul style="list-style-type: none"> ・市の規模の割には充実していると思う（ロッテなど使う） 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツと健康の関係
市民スポーツの振興		
歴史資源や文化財の適切な保全及びその活用	<ul style="list-style-type: none"> ・現代では、多様な媒体を使って発信できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・活用がどのようにされているのか知らないのではないか
公民館、図書館など社会教育施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせの会が充実しているため、聞きにくる人が多い ・近年、本を購入する予算が増えてきている 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用されている人が少ない
幼児教育の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人材を活用できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との関わりの希薄化 ・人材の不足（子どもに応じた多様なケアが必要） ・一方で、安易に地域の人材を入れると様々な問題が生じる
学校教育の振興		
大学との連携・協働による地域課題への取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・小さい頃から高等教育に触れる良い機会 ・交流の好機である ・2大学の開学設立は好機である 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域での一貫した教育環境を提供する ・市民に関心あるテーマで講演してもらいたい
大学関連教育研究機関との交流の促進		
小中学校の統廃合に伴う遊休施設の有効活用	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に再活用を検討したい（文化・老人等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・アイデア不足、機会不足、資金不足、人手不足
学校給食の充実	—	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんのメニューがあるが、食べ物の組み合わせに問題がある ・地産地消、地元食材使用率を知らない

教育文化 ～施策別「強み」と「弱み」のまとめ～		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
市民の芸術・文化活動の振興	—	<ul style="list-style-type: none"> ・夢かもしれないが、市立美術館があれば良い ・市民の意識として、文化に興味を持っていない ・現市民会館とギャラリーが近年中で使えなくなるため、新しい会館はどうなるのか？ ・新たな会館施設について、決めてもらえれば良い
新たな会館施設の整備促進		
国際交流、姉妹・友好都市との交流活動の促進	—	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的にどのようなことをやっているのかわからない ・情報発信不足
青少年健全育成活動の促進	—	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者不足、サポート体制の不足
体験教室や公民館活動など生涯学習活動の振興	—	<ul style="list-style-type: none"> ・第2の人生を楽しむのに、色々工夫したいが充実していない（施設、運営費用） ・お年寄りが多いが、活発に活動する活力のあるリーダーがいない
通園・通学における安全性の確保	—	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事故の発生件数はどのくらいなのか
待機児童	—	<ul style="list-style-type: none"> ・共働きの家が多くなり、親の帰りを待つ子供が増えた

教育文化 ～重要課題の抽出～
<p>① 大学と地域による一体的な連携</p> <p>【理由】市内に立地している大学との連携の不足（対策案：市内の保育園、幼稚園、小学校及び中学校教育との連携）</p>
<p>② 地元への愛を育てる</p> <p>【理由】地域愛を育む施策の不足（対策案：鴨川市ならではの教育の実施＝他の地域との差別化）</p>

健康福祉

重要度
(高い)



満足度
(低い)

重要度
(低い)

満足度
(高い)

健康福祉 ～施策別「強み」と「弱み」のまとめ～		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
地域医療環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・国保病院が地域密着型で良い ・地区ごとに町医者があり、大きな病気は亀田病院があるので安心 ・亀田総合病院がある ・24時間救急がある（どの地域からも近い） ・総合病院があるどの地域からも近い 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用しやすさで選べない ・病院に近いため薬にたよる人が多い
保健サービスの充実・促進	<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断、受診通知がしつこいくらいくる ・バス送迎がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人達の健診も必要だと ・総合健診会場の数
大学との連携・協働による地域課題への取組の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・大学の行事に参加 ・一般の人が講義を聞く事ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生が地域に出て行く場が少ない ・学生の参加が少ない ・学生との交流が少ない
地域における健康づくりの活動	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が積極的に取り組んでいる 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康に対する住民の意識が低い ・子どもの糖尿病が多くなっている、子供の健康づくりも考えて欲しい ・施設の利用しやすさが足りない ・若い人に来てもらいたい ・存在していることがあまり知られていない ・限定された対象者のみの参加活動 ・健康において、地域活動と呼べるものになっていない。市全体で行ってもよいと思う
高齢者施策の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・一部の地域で買い物タクシーがあるので、市でも欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療、療養施設が少ない ・特養老人ホームは空きがない、待機者が多い ・独居高齢者の施策が見えない（買物、通院）
障害者施策の充実	—	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者の働く場所が少ない
子育て支援施策の促進	—	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てに金銭がかかるので子供が増えない ・子育て支援、ファミリーサポートセンターの機能が分かりにくい

健康福祉 ～施策別「強み」と「弱み」のまとめ～

<p>保育サービスの充実、施設の整備</p>	<p>—</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代の働き方にマッチしていない ・一時保育の施設がない ・保育所の不足、時間外保育が少ない ・鴨川は共働きの街なので、公共保育施設や一般の保育所がもっとあってもいい ・鴨川市のHPが見にくいし、サービスがあるならもっとPRして欲しい
<p>低所得世帯等への社会保障の充実</p>	<p>—</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・低所得者施策が見えて来ない

健康福祉 ～重要課題の抽出～

① 子育て世代の生活・働き方に施設や内容がともなっていない

【理由】子育て世代のニーズに合致しない施策の展開（対策案：保育施設等の土日運営など）

② 健康づくりに対する市民の意識向上への働きかけが弱い

【理由】関連施策のPR不足。

地域活動と呼べるような健康づくりが見受けられない。